

愛知県フルコンタクト空手道選手権大会 試合規約

試合時間

クラス	本戦	延長戦	再延長戦
壮年	1分30秒	1分	×
一般初級	1分30秒	1分	×
高校生	2分	2分	1分
一般有段女子	2分	2分	1分
一般有段男子	2分(準決勝から3分)	2分	2分

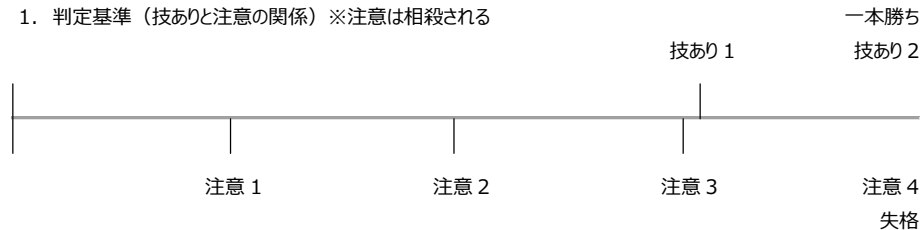
防具 (JKJO 指定品、推奨品もしくは新極真のロゴマークが入っているサポーター)

クラス	ヘッドガード	手	脛	膝	ファールカップ	チェストガード
壮年	○	○	○	○	○	女子のみ○
一般初級	○	○	○	○	○	女子のみ○
高校生	○	○	○	○	○	女子のみ○
一般有段女子	×	×	○	×	○	○
一般有段男子	×	×	×	×	○	×

※テーピングは原則的に禁止とするが、大会医師の許可があれば認められる。

審判判定基準

1. 判定基準 (技ありと注意の関係) ※注意は相殺される



2. 判定優先順位

一本(失格) > 技あり > ダメージ > 有効打 > 攻撃数 > 積極性

一本勝ち

- ア. 反則箇所を除く部分へ、突き・蹴り・肘打ち等を瞬間的に決め、相手選手が3秒以上ダウンしたとき。
- イ. 相手選手が3秒以上戦意を喪失したとき。
- ウ. 「技有り」2本を取ったとき。

技あり

- ア. 反則箇所を除く部分へ、突き・蹴り・肘打ち等を瞬間的に決め、相手選手が一時的にダウンし、3秒以内に立ち上がったとき。
- イ. 相手選手が戦意を喪失しても3秒以内に回復したとき。
- ウ. 倒れはしないが、ダメージを受けバランスを崩したとき。
- エ. 足払いでダウンさせたとき、又は胴廻し回転蹴りをはずしたときに、タイミング良く下段 突きを決めたとき。

き。

判定

- ア. 一本勝ち・失格がない場合は、審判 5 名 (3 名) のうち3名 (2 名) 以上の判断を有効とする。
- イ. 最終延長戦は優位性を見出し必ずどちらかに決める。
- ウ. 注意がある場合は、判定基準に基づく。

反則

- ア. 拳・手刀・貫手・肘等手技による顔面殴打及び首への攻撃。手先が軽く触れても反則となる場合も有り得る。ただし、顔面を牽制することは自由である。
- イ. 急所(下腹部)への攻撃。
- ウ. 頭突き。
- エ. 掴み(道着・手足を掴む)や掛け(肩・首・頭部・体への手掛け)。
- オ. 押し。(掌底・拳・頭・体等によって相手を押した場合。片手で押しても反則である。)
- カ. 押さえ。(手・腕で押さえる)
- キ. 抱え込み。(先に抱え込んだ方が反則である)
- ク. 頭、体を付けての攻撃。
- ケ. 背後からの攻撃。
- コ. 倒れた相手への攻撃。
- サ. 掛け逃げ。(技を仕掛けてるように見せて逃げる)
- シ. 関節蹴り、投げ技。
- ス. 何度も場外に逃げた場合。
- セ. 一方の選手が10秒以上交戦を避け、「続行」後、速やかに交戦しなかった場合。
- ソ. 悪質な試合態度とみなされたとき。
- タ. 「止め」の後の攻撃。
- チ. 以上の他、審判員が特に反則とみなした場合。

注意

- ア. 選手は反則を犯した場合「注意 1」が与えられる。
- イ. 故意、悪質な反則とみなされた場合、または反則によるダメージが大きい場合は1回で「注意 2」となる場合がある。
- ウ. 「注意 4」で失格となる。

失格

- ア. 試合中審判の指示に従わない場合。
- イ. 試合時刻に遅れた場合。
- ウ. 見合ったままの状態でも1分以上経過した場合。この場合は戦意なしとみなされ両選手とも失格となる。
- エ. 粗暴な振る舞い、とくに悪質な反則、とくに悪質な試合態度とみなされた場合。
- オ. 「始め」から判定が決まるまでに嘔吐した場合。
- カ. 計量時、規定体重をオーバーしていた時。
- キ. 「注意 4」となった場合。